アンケート画面開始

Page 1

A 脱炭素に関して

A1
地球温暖化問題についてどのくらいの関心がありますか。

1 ◯ 非常に関心がある
2 ◯ 関心がある
3 ◯ あまり関心がない
4 ◯ 関心がない

次へ

0 50 100(%)

A2

地球温暖化の進行によるさまざまな影響が予測されていますが、あなたが心配する地球温暖化の影響はどのようなものがありますか。
当てはまるものをすべて選んでください。（いくつでも）

1 ☐ 自然災害の増加
2 ☐ 熱中症のリスクの増加
3 ☐ 蚊を媒介とする感染症のリスクの増加
4 ☐ 農作物の品質や収穫量の低下、漁獲量の減少
5 ☐ 野生生物や植物の生息域の変化、希少な動植物の絶滅
6 ☐ 渇水、水質の悪化
7 ☐ 特にない
8 ☐ その他（自由記載: ）

次へ

0 50 100(%)

A3

「脱炭素社会」の実現に向け、一人一人が温室効果ガスの排出を減らす取組について、どのようにお考えですか。
当てはまるものを1つ選んでください。

1 ◯ 積極的に取り組みたい
2 ◯ ある程度取り組みたい
3 ◯ あまり取り組みたくない
4 ◯ 全く取り組みたくない

次へ

0 50 100(%)

A4

「デコ活」を知っていますか。

※「デコ活」とは、2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を強力に後押しするため、環境省が令和4年から展開している「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」の愛称です。

1 ◯ 知っている

2 ◯ 知らない

次へ

0 50 100(%)

A5

「適応アクション」を知っていますか。

※国立環境研究所 気候変動適応センターでは、気候変動の影響にそなえ、快適に暮らしていくための「適応アクション」を国民一人ひとりに広げていく、「#適応しよう」キャンペーンを令和7年から実施しています。同キャンペーンでは、①ライフスタイル、②食、③住まい、④スポーツ・レジャー、⑤その他の5カテゴリーからなる15の適応アクションを紹介しています。

1 ○ 知っている

2 ○ 知らない

次へ

0 50 100(%)

A6

あなたのご自宅の再生可能エネルギー設備や省エネルギー設備等の設置・導入に関する状況について、それぞれ当てはまる項目を選んでください。
集合住宅にお住まいの方は、共用部に設置されているものを含めて選んでください。
(それぞれひとつずつ)

		設置・導入している	設置・導入予定又は検討中	設置・導入したいとは思うが検討段階にない	設置・導入予定なし	不明
1	太陽光発電設備	1	2	3	4	5
2	蓄電池	1	2	3	4	5
3	ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)	1	2	3	4	5
4	二重窓または断熱サッシ	1	2	3	4	5
5	HEMS(家庭用エネルギー管理システム)	1	2	3	4	5
6	高効率照明(LED照明など)	1	2	3	4	5
7	家庭用コージェネレーションシステム(エネファーム、エコウィルなど)	1	2	3	4	5
8	高効率給湯器(エコキュート、エコジョーズなど)	1	2	3	4	5
9	省エネルギー性能が高い家電(冷蔵庫、エアコンなど)	1	2	3	4	5
10	次世代自動車(電気自動車、ハイブリッド車、燃料電池自動車)	1	2	3	4	5

設置・導入している　設置・導入予定又は検討中　設置・導入したいとは思うが検討段階にない　設置・導入予定なし　不明

次へ



A7

A6で「太陽光発電設備を設置・導入している、設置・導入予定又は検討中」を選択した方に伺います。
ご自宅の太陽光発電の余剰電力はどのようにされていますか。

1 ◯ 蓄電池を活用するとともに、一部は売電している
2 ◯ 売電している(蓄電池の活用なし)
3 ◯ 特になし

次へ

0 50 100(%)

A8

日常生活の中で、現在、あなたや同居するご家族が取り組んでいることはありますか。
取り組んでいる、又はある程度取り組んでいると思うものをすべて選んでください。
（いくつでも）

1 ☐ 節電(こまめな消灯、家電のコンセントを抜く、冷暖房の設定温度に気をつけるなど)
2 ☐ 家庭の省エネルギー診断の実施
3 ☐ 自宅の電気プランを再生可能エネルギー利用のものに切替え
4 ☐ 節水できる機器の導入
5 ☐ 宅配便の1回での受取、または宅配ボックスでの受取などによる再配達の防止
6 ☐ 外出時に、自動車より公共交通機関(鉄道・バス)や自転車をできるだけ利用
7 ☐ カーシェアリングの利用
8 ☐ 自動車を運転するとき、エコドライブ(急加速をしない、アイドリングストップをする)の実施
9 ☐ マイバッグやマイボトルの持参
10 ☐ クールビズ・ウォームビズ、サステナブルファッション
11 ☐ テレワークの実施
12 ☐ 食品ロスの削減(食べきり、必要分量を購入など)
13 ☐ ごみはできるだけ減らし、資源としてきちんと分別・再利用
14 ☐ 県内で生産された食料品などの積極的な購入(地産地消)
15 ☐ 詰め替えや再生材料を使った商品など、環境に配慮した製品を購入
16 ☐ 地球温暖化への対策に取り組む企業の商品の購入やサービスの利用
17 ☐ 地球温暖化対策を含めた環境問題について自分で学ぶ、又は学習の機会に参加
18 ☐ 現在は取り組んでいない

次へ

0 50 100(%)

A9

気候変動への「適応」(影響に備え、対処すること)に関心を持つとしたら、あなたのきっかけになりそうな場面はどれですか。
あてはまるものを2つまで選んでください。(2つまで)

1 ☐ 食から(食卓に並ぶ身近な魚や食材など)
2 ☐ 防災から(災害時の避難や住まいの備えなど)
3 ☐ 健康から(暮らしの中の熱中症対策など)
4 ☐ 観光から(屋外レジャー・アウトドアなど)
5 ☐ 環境から(自然環境や生態系など)
6 ☐ その他 (自由記載: ____)
7 ☐ 分からない

次へ

0 50 100(%)

A10

現在および将来の気候変動の影響にそなえる「適応アクション」として、現在、あなたや同居するご家族が取り組んでいることはありますか。
当てはまるものをすべて選んでください。（いくつでも）

1 ☐ 猛暑でも快適に暮らせるよう努める(エアコン、冷感グッズの使用など)
2 ☐ 防災ノウハウを身につける(ハザードマップの活用など)
3 ☐ 防災グッズを揃える
4 ☐ 食の選択肢を増やす(地域の新しい産品、新ブランド米を食べるなど)
5 ☐ 限りある水を大切に使う
6 ☐ お家を緑化する(グリーンカーテンなど)
7 ☐ 災害に強い家で暮らす
8 ☐ スポーツを安全に楽しむために時間帯や環境を選ぶ
9 ☐ 運動時にクーリングをする(アイススラリーや体を冷やす飲料の摂取など)
10 ☐ 感染症予防のために虫除け対策をする
11 ☐ その他（自由記載: ）
12 ☐ 現在は取り組んでいない

次へ

0 50 100(%)

A11

地球温暖化対策の取組や補助金等に関する情報の入手方法について、当てはまるものを3つまで選んでください。(3つまで)

1 ☐ 新聞・テレビなどのマスコミ
2 ☐ SNS
3 ☐ 県などの広報紙・パンフレット
4 ☐ 県などのホームページ・メールマガジン
5 ☐ 店舗・ポスター
6 ☐ 自治会など
7 ☐ 家族・知人
8 ☐ 情報を入手していない
9 ☐ その他（自由記載: ）

次へ

0 50 100(%)

A12

三重県が実施する地球温暖化対策として、どのような取組を重点的に進めていくべきであると考えますか。
当てはまるものを5つまで選んでください。(5つまで)

1 ☐ 太陽光発電設備など再生可能エネルギー設備の普及促進
2 ☐ 高断熱などの省エネ住宅の普及促進
3 ☐ 省エネルギー家電や高効率給湯器などの省エネルギー設備の普及促進
4 ☐ 次世代自動車の普及促進
5 ☐ 公共交通機関や自転車の利用の促進
6 ☐ 環境学習の取組の推進
7 ☐ 企業の脱炭素経営の促進
8 ☐ 熱中症対策
9 ☐ 気候変動に適応する県産品などの普及促進
10 ☐ その他（自由記載: ）

次へ

0 50 100(%)

続いて、B 自転車の利用状況に関して、三重県地域連携・交通部交通政策課からです。

三重県では、県民の皆さんが自転車を安全で快適に利用できる環境づくりをめざしています。
そこで、皆さんの自転車の利用状況などについてアンケートを実施します。

B1
あなたは、自転車をどれくらいの頻度で利用していますか。
あてはまるものを1つ選んでください。

1 ○ 週に5回以上
2 ○ 週に3～4回
3 ○ 週に1～2回
4 ○ 月に1～3回
5 ○ ごくたまに・不定期
6 ○ 普段、自転車を利用しない

次へ

0 50 100(%)

B2

自転車を利用する方にお聞きします。
あなたが、自転車を利用する主な目的は何ですか。
あてはまるものを3つまで選んでください。(3つまで)
※通勤と通学は、一部に自転車を利用する場合も含みます。
(例:自宅から自転車で駅まで行き電車で通勤する場合など)

1 ☐ 通勤
2 ☐ 通学
3 ☐ 日常生活での移動手段(買い物、外食、習い事など)
4 ☐ サイクリング、観光など、自転車を活用したレジャー
5 ☐ 業務、仕事
6 ☐ 健康づくり
7 ☐ その他

次へ

0 50 100(%)

B3

B1で「普段、自転車を利用しない」と答えた方にお聞きします。
あなたが自転車を利用しない理由は何ですか。
あてはまるものを全て選んでください。（いくつでも）

1 ☐ 自転車を持っていないから
2 ☐ 自転車を運転できないから
3 ☐ 道路などの利用環境が良くないから
4 ☐ 転ぶなどの危険があるから
5 ☐ 目的地が遠いから
6 ☐ その他

次へ

0 50 100(%)

B4

指定のポート(自転車置き場)であれば、借りた場所以外のポートにも返却が可能な貸し自転車をシェアサイクルといいます。
あなたはシェアサイクルを利用したことがありますか。
あてはまるものを1つ選んでください。

1 ◯ 何度も利用したことがある
2 ◯ 1度だけ利用したことがある
3 ◯ 1度も利用したことがない

次へ

0 50 100(%)

B5

県内には、自転車を解体することなく、列車内に持ち込むことができるサイクルトレインを運行している鉄道があります。
今後、サイクルトレインがさまざまな鉄道で整備されれば、利用してみたいと思いますか。
あてはまるものを1つ選んでください。

1 ◯ 利用してみたいと思う
2 ◯ どちらかといえば利用してみたいと思う
3 ◯ どちらかといえば利用してみたいと思わない
4 ◯ 利用してみたいと思わない

次へ

0 50 100(%)

B6

B5で「利用してみたいと思う」または「どちらかといえば利用してみたいと思う」と答えた方にお聞きします。
あなたはサイクルトレインをどの目的で利用したいと思いますか。
あてはまるものを3つまで選んでください。(3つまで)

1 ☐ 通勤
2 ☐ 通学
3 ☐ 買い物、外食、習い事など
4 ☐ 健康目的のサイクリング
5 ☐ 観光目的のサイクリング
6 ☐ その他

次へ

0 50 100(%)

B7

自転車を使って観光をしたりイベントに参加したりすることを「サイクルツーリズム」といいますが、自転車専用道路などの環境が整備された場合、「サイクルツーリズム」をしてみたいと思いますか。
あてはまるものを1つ選んでください。

1 ◯ してみたいと思う
2 ◯ どちらかといえばしてみたいと思う
3 ◯ どちらかといえばしてみたいと思わない
4 ◯ してみたいと思わない

次へ

0 50 100(%)

B8

自転車を利用する人が、これまで以上に快適に自転車に乗れるようにするためには、どのような取組が必要だと思いますか。
必要だと思うものを全て選んでください。（いくつでも）

1 ☐ 自転車専用道路の整備
2 ☐ 駐輪場の整備
3 ☐ 交通ルール、マナー教育の推進
4 ☐ 取締り、罰則の強化
5 ☐ 交通安全教室、乗り方教室の実施
6 ☐ ヘルメットの着用促進
7 ☐ その他

送信

0 50 100(%)